

研究チームの紹介コーナー**電力技術研究所 総括グループ
総括チーム****チームメンバーの紹介**

当チームは、電力技術研究所の研究の取りまとめ等を行う部署です。メンバーは、中根チームリーダー以下8名で構成され、出身部門は工務、土木建築、火力などさまざまな部門出身者が集まって構成されています。主な業務は、

研究計画等の所内取りまとめ
所長秘書業務

ですが、最近では研究内容に関係する対外的な業務が多くなってきました。ここでは、最近取り組んでいる業務内容の一部について紹介したいと思います。

最近取り組んでいる業務の紹介**(1)研究成果のPR**

電力技術研究所の研究は、主に発電から送変電、配電に至るまでの電力供給に関わる領域を主な研究分野としており、超電導や燃料電池、新素材など次世代技術の研究にも積極的に取り組んでいます。

これらの成果は、技術開発ニュースやテクノフェアを通じて社外の方に対してPRをしていますが、当チームではより多くの方に電力技術研究所の研究成果を理解していただける企画を計画・実施しています。

例えば、大口のお客さまを対象としたセミナーで最新の技術開発についてお話しさせていただいたり、学会発表や展示会等への出展を行っています。展示会は、当社で開発した装置等を実際に見ていただくことができ、また研究員と直接、意見交換ができるため理解度向上に役立つため、今後も機会をとらえて積極的に実施していきたいと考えています。



前列左から：熊崎、石川、中根チームリーダー、浅井
後列左から：土居、富田、日比野、清水

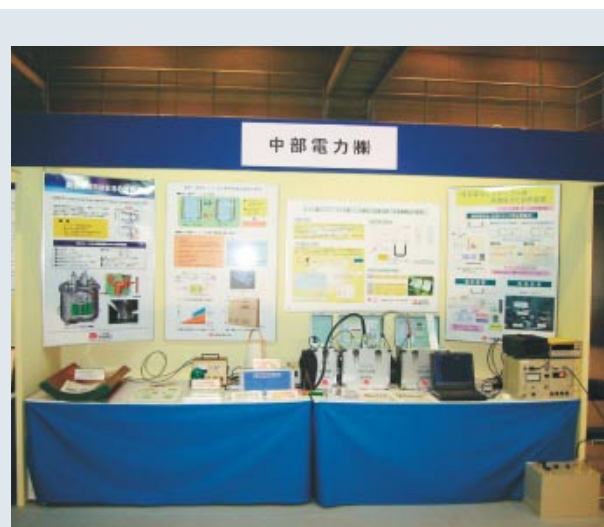
(2)研究成果の事業化展開

電力技術研究所では、幅広い分野にわたるエネルギー関連技術の研究成果を新規事業に結びつく新しい芽として数多く発掘・成長させてきました。このような成果の一例として、

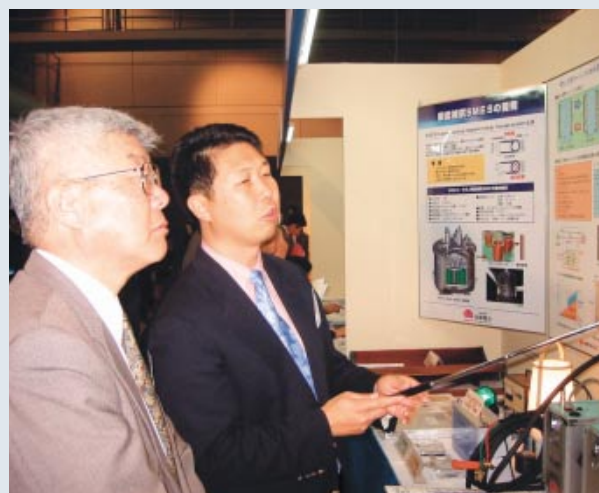
「音カメラ」による騒音調査

「MDM」による地盤地震応答解析

などは、行政・企業など多方面から数多くの引き合いをいただいております。そのほか、研究開発品をお客さまサイトでフィールド試験を行うための交渉や調整をするなど、当チームは、社外との窓口役をしております。今後も、研究実施箇所と連携をとりながら、事業化展開に役立つ仕事をしていきたいと考えています。



(a) 展示ブース



(b) ケーブルの劣化診断技術についての説明
(送変電チーム 内田研究副主査)

電気学会全国大会展示会の様子